

2011年(平成23年)3月期 決算説明会

2010年4月1日～2011年3月31日

NJK 株式会社 エヌジェーケー
CORPORATION

2011.5.11

■ 当期(2010年度)の業績	2	■ 次期(2011年度)の業績予想	15
業績サマリー(連結)	3	業績予想サマリー(連結)	16
会社別業績	4	会社別業績予想	17
セグメント別業績(連結)	5	セグメント別業績予想(連結)	18
各事業の概況	6	各事業の見通し	19
■ 第6次中期経営計画について	12	■ 付属資料	24
		会社概要	25
		貸借対照表(連結)	26
		損益計算書(連結)	27
		セグメント別受注実績(連結)	28
		経営指標の推移(連結)	29

【セグメント名称の略記について】

本資料においてセグメントの名称を一部、以下のとおり略記しております。

ソフトウェア開発事業	→	ソフト開発
ネットワーク機器・システム商品販売事業	→	機器販売
オリジナルパッケージ開発及び販売事業	→	パッケージ
ハードウェア組立事業	→	ハード組立

【業績予想等について】

本資料に記載されております計画、予測、戦略等の内、結果的事実でないものは、当社グループの業績に関する見通し及び目標であり、これらは現在入手可能な情報をもとに当社の経営陣が判断しているものであります。

したがって、これらの見通し及び目標に全面的に依拠することは控えて頂きますようお願い致します。事業業績は、経済情勢、顧客の属する業界での変化・変革（ただしこれらに限られない）など、事業を取り巻くさまざまな要因に影響され、これら見通し及び目標とは大きく異なる可能性があります。

（本資料の数字は単位未満切り捨てで表示しています。）



当期(2010年度)の業績

業績サマリー(連結)

(単位:百万円)

	09年度	10年度	前期比		期初予想比	
	(2010.3期)	(2011.3期)	(増減)	(増減率)	(増減)	(増減率)
売上高	10,360	10,523	+162	1.6%	△1,276	△10.8%
営業利益	21	150	+129	612.0%	△209	△58.1%
経常利益	189	166	△22	△12.1%	△233	△58.4%
当期純利益	43	△444	△487	—	△774	—

■ 前期比

ソフト開発のうち組込ソフトが伸びたことなどにより、増収増益（営業利益ベース）となった

■ 期初予想比

ソフト開発ではアプリケーションソフトが低調に推移し、パッケージではOCRソフト以外のカテゴリーが赤字となり、諸経費の圧縮に努めたが、売上高、利益ともに未達となった

なお、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、その一部（約5億円）を取り崩したことにより、10年度の当期純利益はマイナスとなった

会社別業績

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	純利益
NJK(個別)	2009.3期	11,364	620	605	600
	2010.3期	8,941	△149	24	△23
	2011.3期	8,957	△62	△24	△549
メディア ドライブ	2009.3期	890	179	184	125
	2010.3期	922	180	183	103
	2011.3期	1,005	202	205	121
NJKテクノ・ システム	2009.3期	740	6	9	△9
	2010.3期	657	△12	△6	△23
	2011.3期	647	6	11	10

※NJKテクノ・システムは、ハード組立を中心に事業を展開しております。
メディアドライブは、OCRソフトを中心に事業を展開しております。
各社の概要については、付属資料をご参照ください。

セグメント別 業績(連結)

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	前期比		期初予想比	
			(増減)	(増減率)	(増減)	(増減率)
ソフト開発	7,085	7,262	+176	2.5%	△1,120	△13.4%
機器販売	1,561	1,226	△334	△21.4%	△340	△21.7%
パッケージ	1,282	1,458	+176	13.7%	+68	4.9%
ハード組立	405	553	+147	36.5%	+123	28.7%
不動産賃貸	25	22	△3	△14.4%	△7	△25.9%
合計	10,360	10,523	+162	1.6%	△1,276	△10.8%

【営業利益】

ソフト開発	51	167	+116	224.8%	△137	△45.0%
機器販売	△8	△35	△26	—	△24	—
パッケージ	△25	△4	+21	—	△75	—
ハード組立	△14	9	+24	—	+0	4.9%
不動産賃貸	15	13	△1	△8.4%	+27	—
合計	21	150	+129	612.0%	△209	△58.1%

ソフトウェア開発事業の概況

【分野別売上高】

(単位:百万円)

	09年度	10年度	前期比		期初予想比	
	(2010.3期)	(2011.3期)	(増減)	(増減率)	(増減)	(増減率)
アプリケーションソフト	3,523	3,336	△187	△5.3%	△1,133	△25.4%
組込・ミドルソフト	3,562	3,926	+363	10.2%	+12	0.3%
合計	7,085	7,262	+176	2.5%	△1,120	△13.4%

■ アプリケーションソフトウェア分野

- ・証券、生損保などの金融機関向け顧客常駐サービスは低調に推移した
- ・NTTデータグループ向けは前期を上回ったが、期初予想には及ばず

■ 組込ソフトウェア・ミドルソフトウェア分野

- ・移動体通信機器関連はスマートフォン開発案件が拡大した
評価や試験案件についても堅調に推移した
- ・通信システムやデジタル家電はメーカーの新規投資の抑制や内製化の継続などにより受注が伸びず

事業の推進体制について見直しを図り、NTTデータグループ向けの営業を推進、強化するためにグループ営業推進部を設置し、また、クラウド分野をターゲットとしてクラウド推進室を設置した(10月)

ソフトウェア開発事業の概況

【顧客グループ別売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)		10年度 (2011.3期)		前期比 増減		期初予想比 増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高 (増減率)		売上高 (増減率)	
NTTデータグループ°	1,791	25.3%	2,146	29.6%	+355	19.8%	△257	△10.7%
NTTグループ°	1,413	19.9%	1,285	17.7%	△127	△9.0%	△58	△4.3%
東芝・富士通グループ°	525	7.4%	1,132	15.6%	+606	115.6%	+559	97.6%
ソニーグループ°	828	11.7%	713	9.8%	△114	△13.8%	△159	△18.2%
銀行・証券・保険	663	9.4%	624	8.6%	△38	△5.8%	△162	△20.7%
パナソニックグループ°	429	6.1%	454	6.3%	+25	5.9%	△142	△23.9%
NECグループ°	203	2.9%	195	2.7%	△7	△3.9%	△116	△37.4%
JR東日本グループ°	243	3.4%	76	1.0%	△166	△68.6%	△79	△50.9%
その他	987	13.9%	632	8.7%	△355	△35.9%	△703	△52.6%
合計	7,085	100.0%	7,262	100.0%	+176	2.5%	△1,120	△13.4%

ネットワーク機器・ システム商品販売事業の概況

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	前期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
売上高	1,561	1,226	△334	△21.4%	△340	△21.7%

- ・ 文教向けのソリューション案件がICT関連予算の効果もあり、順調に推移した
- ・ 法人顧客向けはIT投資の抑制により伸びなかった
- ・ 期末に納品を予定していた案件の一部が東日本大震災の影響により先送りになった
- ・ 名古屋営業所は採算の改善が見込めないため3月31日をもって閉鎖した

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の概況

【カテゴリー別売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	前期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
OCRソフト	892	980	+88	9.9%	+117	13.6%
DataNature	223	215	△8	△3.6%	△94	△30.4%
マンション管理システム	133	229	+95	71.3%	+22	10.7%
BUI	16	24	+7	48.6%	+4	21.2%
セマンティックソリューション	14	14	+0	0.8%	+4	42.4%
(セグメント振替・内部取引)	2	-5				
合計	1,282	1,458	+176	13.7%	+68	4.9%

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の概況

■ OCR（メディアドライブ）

売上高980百万円（前期比+88百万円、期初予想比+117百万円）

- ・ 帳票OCRソリューションは医療向けや文教向けを中心に受注が増えた
- ・ 活字文書OCRソリューションは複合機連携製品が堅調に推移した
- ・ パッケージは「やさしく名刺ファイリング」などを中心に好調を維持した

■ DataNature

売上高215百万円（前期比△8百万円、期初予想比△94百万円）

- ・ DataNature/Eは、他社の生産管理パッケージとのバンドルが伸びた
- ・ ビジネスパートナーとの連携販売に注力したが、年度末に向けた受注が減少した

■ マンション管理システム

売上高229百万円（前期比+95百万円、期初予想比+22百万円）

- ・ 大口案件を獲得し売上高は伸びたが、一部の受注済み案件のカスタマイズ作業に想定以上に工数を要し収支は悪化した

その他、携帯コンテンツ提供サービスを廃止し、DInqs（企業情報分析システム）は、一部のサービスを残し大半を廃止した

ハードウェア組立事業の概況 (NJKテクノ・システム)

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	前期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
売上高	405	553	+147	36.5%	+123	28.7%

- ・ 主要顧客からの受注が拡大した
- ・ NTTデータグループからも新たに案件を獲得した

■ 第6次中期経営計画について

第6次中期経営計画について（1）

第6次中期経営計画

（2012年3月期～2013年3月期）

【スローガン】

利益に裏付けされた持続的成長のスピードアップを！

【重点項目・重点施策】

- ①スケールメリットの発揮によるソリューション事業の再構築
- ②NTTデータ（グループ）との取引拡大によるスケールメリットの向上
- ③会社組織の生活習慣を改善する
（スピードアップ、コストダウン、体質強化）

第5次中期経営計画の事業方針「既存事業の着実な成長と新しいビジネスモデルによる飛躍的な成長」を継承しつつ、デフレ環境下でのビジネスモデルの再設定を行い、また、会社組織に気づかぬ間に根付いている「生活習慣」を改善することにより、スピードアップやコストダウンを図り、体質強化を進める

第6次中期経営計画について（2）

第6次中期経営計画

（2012年3月期～2013年3月期）

【数値目標】

2013年3月期において

ROE（自己資本当期純利益率）	4.5%以上
EPS（1株当たり当期純利益）	30円以上

【2013年3月期の連結損益目標】

売上高	12,300百万円
営業利益	710百万円
当期純利益	440百万円



次期(2011年度)の業績予想

業績予想サマリー(連結)

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	11年度予 (2012.3期)	前期比 (増減)(増減率)	
売上高	10,360	10,523	10,850	+326	3.1%
営業利益	21	150	370	+219	145.5%
経常利益	189	166	400	+233	140.5%
当期純利益	43	△444	370	+814	—

■ 次期の見通し

- ・ソフト開発は、NTTデータグループ向けの受注増に注力する
- ・パッケージは、OCRソフト以外のカテゴリについて、収益の改善や黒字化を目論む
- ・そのほかの事業についても、第6次中期経営計画に則り、利益の確保を図る

会社別業績予想

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	純利益
NJK(個別)	2010.3期	8,941	△149	24	△23
	2011.3期	8,957	△62	△24	△549
	2012.3期予	9,390	190	260	290
メディア ドライブ	2010.3期	922	180	183	103
	2011.3期	1,005	202	205	121
	2012.3期予	973	165	168	108
NJKテクノ システム	2010.3期	657	△12	△6	△23
	2011.3期	647	6	11	10
	2012.3期予	590	9	13	12

セグメント別 業績予想 (連結)

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度	10年度	11年度予	前期比	
	(2010.3期)	(2011.3期)	(2012.3期)	(増減)	(増減率)
ソフト開発	7,085	7,262	7,410	+147	2.0%
機器販売	1,561	1,226	1,375	+148	12.1%
パッケージ	1,282	1,458	1,500	+41	2.8%
ハード組立	405	553	545	△8	△1.5%
不動産賃貸	25	22	20	△2	△10.0%
合計	10,360	10,523	10,850	+326	3.1%

【営業利益】

ソフト開発	51	167	245	+77	46.0%
機器販売	△8	△35	5	+40	114.1%
パッケージ	△25	△4	130	+134	-
ハード組立	△14	9	15	+5	58.9%
不動産賃貸	15	13	△25	△38	△281.3%
合計	21	150	370	+219	145.5%

ソフトウェア開発事業の見通し

【分野別売上高】

(単位:百万円)

	10年度 (2011.3期)	11年度予 (2012.3期)	前期比 (増減) (増減率)	
アプリケーションソフト	3,336	3,581	+245	7.4%
組込・ミドルソフト	3,926	3,828	△97	△2.5%
合計	7,262	7,410	+147	2.0%

■ アプリケーションソフトウェア分野

- ・ NTTデータグループとの連携により受注の拡大を図る
- ・ 他の顧客についても営業密着度を高め受注増を目指す
- ・ TERASOLUNAなどのNTTデータの開発手順、フレームワーク、開発支援ツールの習得、活用にも注力する

■ 組込ソフトウェア・ミドルソフトウェア分野

- ・ 需要の見込めるスマートフォン案件の獲得を押し進める
- ・ デジタル家電関連についても、既存顧客への営業を積極的に展開することにより案件の獲得に注力する

ネットワーク機器・ システム商品販売事業の見通し

【売上高】

	(単位:百万円)			
	10年度 (2011.3期)	11年度予 (2012.3期)	前期比 (増減) (増減率)	
売上高	1,226	1,375	+148	12.1%

- ・引き続き文教分野への営業を押し進める
- ・既存の大口顧客向けのソリューション営業と新規開拓に注力する

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の見通し

【カテゴリー別売上高】

(単位:百万円)

	10年度 (2011.3期)	11年度予 (2012.3期)	前期比 (増減) (増減率)	
OCRソフト	980	930	△50	△5.1%
DataNature	215	254	+38	17.7%
マンション管理システム	229	297	+67	29.6%
その他	38	42	+3	9.1%
(セグメント振替・内部取引)	-5	-23		
合計	1,458	1,500	+41	2.8%

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の見通し

■ OCRソフト（メディアドライブ）

売上高930百万円（前期比△50百万円）

- ・ 帳票OCRソリューションは医療向け、文教向けへの営業を推進する
- ・ 活字OCRソリューションは、複合機向け以外にも、ビジネスパートナーとの連携営業により案件の獲得を図る
- ・ パッケージは売れ筋製品のスマートフォン対応版の拡販に注力する

■ DataNature

売上高254百万円（前期比+38百万円）

- ・ ビジネスパートナーとの連携を強化して他社製品へのバンドルやセミナーの開催による案件獲得を推進する
- ・ 新製品の開発とSaaS対応などにも注力する

■ マンション管理システム

売上高297百万円（前期比+67百万円）

- ・ 開発作業の内製化により収支の改善に努める
- ・ 受注から納品、保守に至るプロセスについて、きめ細かい品質向上活動を展開する

ハードウェア組立事業の見通し (NJKテクノ・システム)

【売上高】

	10年度 (2011.3期)	11年度予 (2012.3期)	前期比 (増減) (増減率)	
売上高	553	545	△8	△1.5%

- ・ 既存顧客からの受注の確保に努める
- ・ 諸経費を圧縮することにより利益の確保を図る



付属資料

会社概要

経営の基本方針

「健全なコンピュータ・ネットワーク社会の実現に向けて、常に最適なソリューションを提供し続ける」

株式会社 エヌジェーケー

本社 : 東京都目黒区
 設立 : 昭和48年11月
 上場日 : 平成13年11月6日
 市場 : 東京証券取引所市場第2部
 資本金 : 42億2242万5000円
 従業員数 : 690人(平成23年3月末日)
 事業内容 : ソフトウェア開発
 ネットワーク機器・システム商品販売
 オリジナルパッケージ開発及び販売

連結子会社

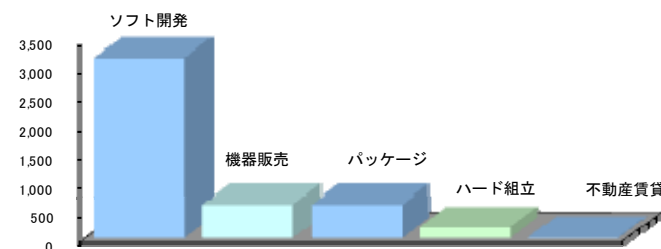
メディアドライブ(株)

設立 : 平成3年11月
 資本金 : 4億円
 事業内容 :
 オリジナルパッケージ開発及び販売
 ネットワーク機器・システム商品販売
 ソフトウェア開発

エヌジェーケーテクノ・システム(株)

設立 : 昭和44年6月
 資本金 : 7,978万円
 事業内容 : ハードウェア組立
 ソフトウェア開発

当期(累計)の売上高(百万円)と従業員数(人)



	売上高	従業員数	計
ソフト開発	7,262	603	
機器販売	1,226	24	
パッケージ	1,458	83	
ハード組立	553	15	
不動産賃貸	22	1	
共通		50	
計	10,523	776	

- ・ソフトウェア開発事業 : 基幹系システム関連、セキュリティ関連、Web関連、モバイル関連、データベース関連、ネットワーク関連などのシステムの開発やテクニカル支援サービス
- ・ネットワーク機器・システム商品販売 : 情報関連機器の販売及びネットワークシステムコンサルティング・設計・導入設置・保守・運用支援・その他サービス、TV会議システムなどの各種システム商品の販売
- ・オリジナルパッケージ : 文字画像認識ソフト、音声認識合成ソフト、ファイリングソフト、BUI技術を使用したNatureシリーズ、マンション管理システムなどのオリジナルパッケージソフトの開発・販売
- ・ハードウェア組立 : 各種電子基板及びコンピュータ関連機器の組立ならびに検査
- ・不動産賃貸 : (不動産賃貸)

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	増減 (前期末比)
流動資産	9,701	9,223	△477
固定資産	4,516	3,706	△810
資産合計	14,217	12,929	△1,287
流動負債	2,637	2,047	△590
固定負債	1,289	1,214	△74
負債合計	3,926	3,261	△665
株主資本	10,719	9,920	△798
その他の包括利益累計額	△428	△252	+175
純資産合計	10,290	9,667	△622
負債、純資産合計	14,217	12,929	△1,287

資産の減少

流動資産の減少は、借入金の返済等に伴う「現金及び預金」の減少や3月の売上高の減少に伴う「売掛金」の減少などによるものです。

固定資産の減少は、「繰延税金資産」の取崩しや「投資有価証券」・「有形固定資産」の減少などによるものです。

負債の減少

流動負債の減少は、「短期借入金」・「買掛金」の減少などによるものです。

固定負債の減少は、「長期借入金」の返済や流動負債への振替などによるものです。

純資産の減少

当期純損失の計上や、配当金の支払い、自己株式の消却などに伴う「利益剰余金」の減少などによるものです。

自己資本比率
09年度末 72.4%
10年度末 74.8%

損益計算書(連結)

	(単位:百万円)		
	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	増減 (前期比)
売上高	10,360	10,523	+162 1.6%
売上原価	7,773	7,688	△85 △1.1%
売上総利益	2,586	2,834	+248 9.6%
販売費及び一般管理費	2,565	2,684	+118 4.6%
営業利益	21	150	+129 612.0%
営業外損益	168	15	△152 △90.7%
経常利益	189	166	△22 △12.1%
特別損益	△21	△42	△20 —
税金等調整前当期純利益	167	124	△43 △26.0%
法人税等	124	568	+443 357.1%
当期純利益	43	△444	△487 —

売上原価の減少

売上原価の減少の増加の主なものは、ネットワーク機器・システム商品販売事業の売上高の減少に伴う商品仕入高の減少です。

販管費の増加

販管費の増加の主なものは、開発要員のスキルアップや新技術習得のための技術研修を拡充したことによる教育研修費の増加です。

営業外損益の主な内訳

主な営業外損益は次のとおりです。

09年度	
投資有価証券評価益	+55百万円
助成金収入	+32百万円
10年度	
助成金収入	+90百万円
投資有価証券評価損	△120百万円

特別損益の主な内訳

主な特別損益は次のとおりです。

09年度	
保険解約返戻金	+50百万円
アドバイザー手数料	△86百万円
10年度	
有形固定資産売却益	+41百万円
投資有価証券評価損	△76百万円

セグメント別 受注実績（連結）

（単位：百万円）

		08年度 (2009.3期)	09年度 (2010.3期)	10年度 (2011.3期)	増減 (前期比)
ソフト開発	受注高	8,183	7,099	6,556	△543
	受注残高	2,681	2,694	1,988	△706
機器販売	受注高	1,555	1,615	1,189	△426
	受注残高	106	160	123	△37
パッケージ	受注高	1,378	1,252	1,529	+276
	受注残高	120	91	161	+70
ハード組立	受注高	471	432	517	+84
	受注残高	41	69	33	△35
合 計	受注高	11,588	10,401	9,791	△609
	受注残高	2,949	3,016	2,307	△709

※上記の表は、不動産賃貸事業を除いております。

経営指標の推移（連結）

項目	期									
	第32期 H14/3期	第33期 H15/3期	第34期 H16/3期	第35期 H17/3期	第36期 H18/3期	第37期 H19/3期	第38期 H20/3期	第39期 H21/3期	第40期 H22/3期	第41期 H23/3期
売上高(百万円)	19,040	17,013	15,475	15,167	15,318	15,342	14,019	12,843	10,360	10,523
営業利益(百万円)	1,373	616	353	164	529	905	829	808	21	150
経常利益(百万円)	1,411	661	417	267	706	1,063	794	773	189	166
当期純利益(百万円)	368	△ 92	112	79	194	616	321	687	43	△ 444
純資産額(百万円)	10,489	10,219	10,196	9,862	9,668	10,278	10,100	10,472	10,290	9,667
総資産額(百万円)	18,060	17,103	17,049	16,675	15,605	15,650	15,327	14,837	14,217	12,929
1株当り純資産額(円)	684.27	666.26	686.26	689.38	682.15	708.92	708.40	744.59	735.20	690.81
1株当り当期純利益(円)	24.01	△ 6.63	6.86	5.06	12.59	43.56	22.74	48.30	3.11	△ 31.74
自己資本利益率(%)	3.48	△ 0.89	1.10	0.80	2.00	6.30	3.21	6.71	0.42	△ 4.60
営業活動CF(百万円)	1,372	14	833	793	343	1,085	1,477	886	61	300
投資活動CF(百万円)	△ 716	△ 60	△ 80	△ 338	△ 216	△ 388	△ 341	△ 366	84	△ 2,160
財務活動CF(百万円)	△ 205	△ 382	△ 433	△ 277	△ 1,042	△ 693	93	△ 680	△ 591	△ 559
従業員数(人)	956	955	937	899	848	813	776	772	770	776